

### 事業基盤の強化と 社会課題解決によって、 持続的な価値創造を目指します。

取締役 兼 常務執行役員  
サステナビリティ担当 兼 経営戦略部門担当 須崎 裕之



三洋化成グループは、将来にわたる持続的成長を実現するため、カーボンニュートラルとQOLの向上に貢献という2つの分野にシフトする事業ポートフォリオ変革を推進しています。同時に、この事業戦略を成し遂げるための基盤強化が不可欠であると考えており、中計2025の基本方針に「成長を支える仕組み」および「社会課題の解決」を掲げ、さまざまな施策に取り組んでいます。

三洋化成グループは2022年度に「サステナビリティ基本方針」を策定し、「ステークホルダーと連携しながら、社会的価値と経済的価値を共に向上させ、将来にわたって持続的な成長を目指す」という経営姿勢を示し、サステナブル経営に取り組んでいます。

2025年度は、取り組みの実効性を高めるためCSR推進管理委員会をサステナブル経営委員会に統合しました。新体制となったサステナブル経営委員会では、社会的価値と経済的価値をステークホルダーと共に創出するプロセスについて検討し、従来の意思決定の仕組みや人事制度を、より透明性が高く従業員エンゲージメントの向上に資するものにすべく、一層取り組みを加速していく考えです。

また、当社グループのリスクを包括的かつ網羅的に把握し、全社のリスクに適切に対応するため、従来の内部統制委員会、コンプライアンス委員会、輸出管理委員会を統合して、新たにリスクマネジメント委員会を設置しました。社長直轄の監査室と連携しながら全社的なリスク管理を実施し、当社グループを取り巻く事業環境の激しい変化に対応していきます。

#### ■ 事業基盤「成長を支える仕組み」の強化

基盤強化の最重要項目は、人財育成と職場環境の向上に向けた人的資本への取り組みです。従業員一人ひとりが

プロフィットを意識し価値の創出に貢献できるよう、教育制度の拡充をはじめ健康経営や安全・安定操業を推進すると同時に、多様な働き方を含めた多様性の確保など、あらゆる手立てを講じているところです。人財育成や企業風土の改革は時間を要するため、いまだ道半ばではありますが、中長期的には事業の持続的成長を力強く支える基盤になってくれるものと思います。

#### ■ 「社会課題の解決」によって 社会とともに成長する

三洋化成グループは、持続可能な社会への貢献を通じて社会と共に成長していくことを決意し、6つのマテリアリティを特定しました。中計2025では、そのうちの「脱炭素社会」と「人権の尊重」に焦点を当て、当社グループならびにグローバルサプライチェーン全体に網をかけるべく、中長期視点で着実に歩みを進めているところです。

統合報告書2025は、紙幅との兼ね合いからESGパートを簡略化していますが、別途網羅的開示を目指したサステナビリティサイトおよびサステナビリティレポートを発行しています。ステークホルダーのみなさまには併せてご覧いただき、ご意見をいただければ幸いです。